

日本

アメリカ

システム
構成
(金融機関)

- 勘定系中心の中央集権的な構成
(一部システムの変更が全体に影響)
- オンラインリアルタイム処理がベース
- 外部接続を金融機関に限定



- 機能毎に分散された構成
(システム間の影響を受けにくい)
- バッチ処理がベース
- 外部接続を金融機関以外にも開放可能

求められる
品質
(金融機関以外含む)

- 基幹系システム平均停止時間:
月1.3時間



- アプリケーション平均停止時間:
月14.7時間

IT投資の
考え方
(金融機関)

- 新規開発 : 21%
- 維持・運用 : 79%



- 新規開発 : 42%
- 維持・運用 : 58%

全体最適・品質重視のシステムであるため、新しい取組を行うにはハードルが高い

個別最適・許容度高のシステムであるため、新しい取組に比較的柔軟に対応が可能

(出所)金融審議会「金融グループを巡る制度のあり方に関するワーキンググループ」資料
日本情報システムユーザー協会「企業IT行動調査2009」